

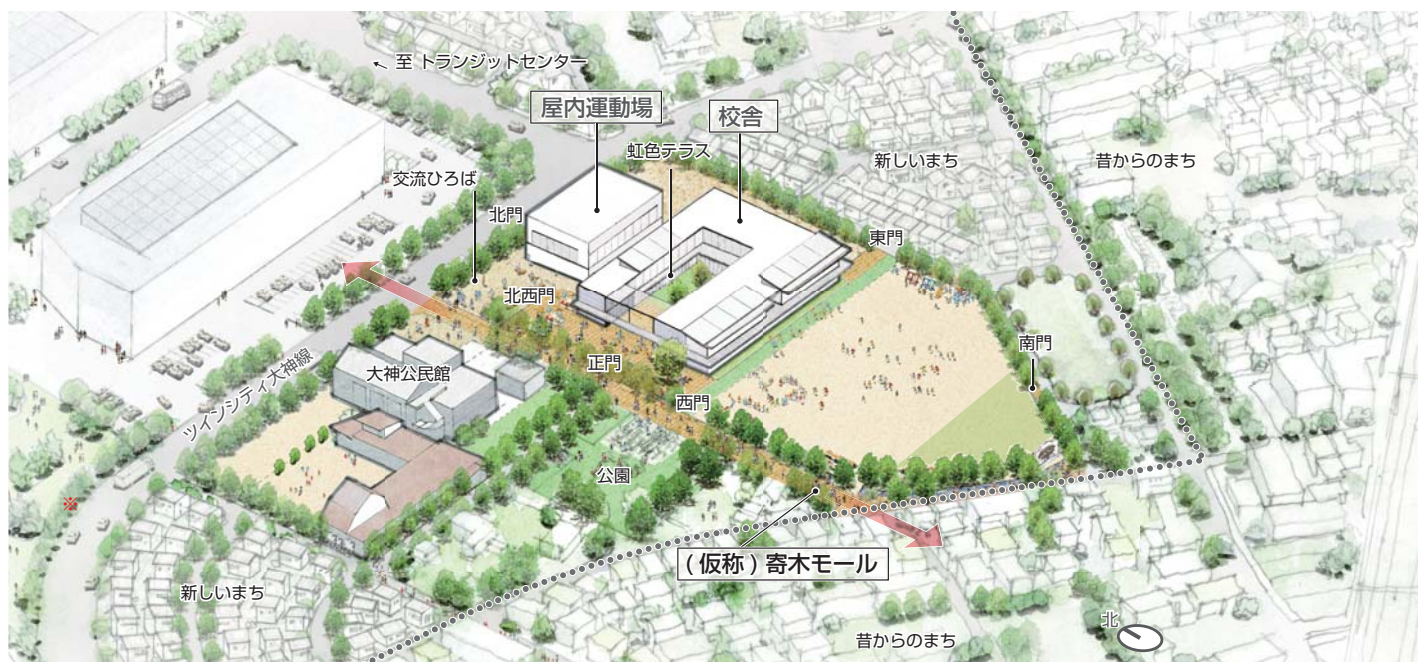
～地域で育む子ども達の新しい相模小学校を～

# 相模小学校移転整備事業基本設計

ダイジェスト版

## 設計趣旨

1. 新たな地域コミュニティを育む「(仮称)寄木(よいき)モール」・「虹色テラス」を核とした学校づくり
2. 「豊かな教育」と「社会的変化」を支える持続性の高い学校
3. 環境共生に配慮したエコスクールの提案



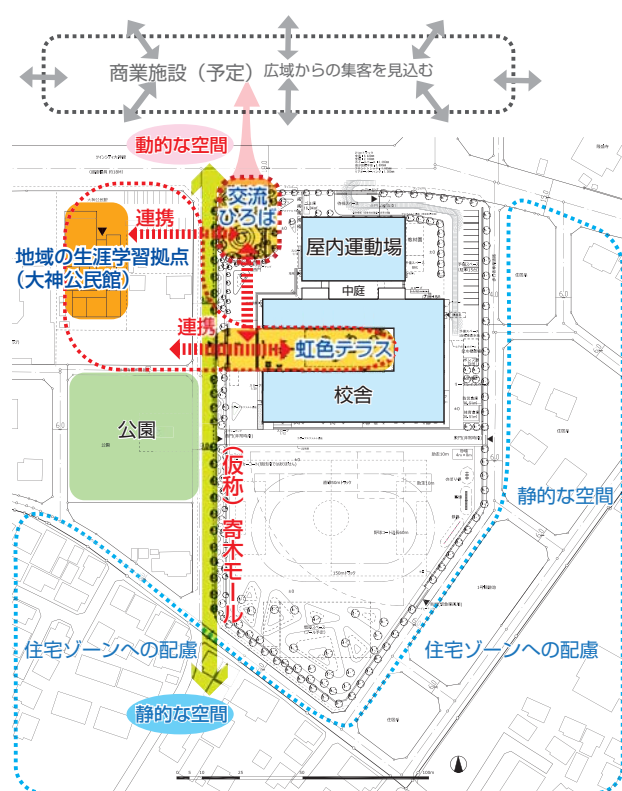
周辺を含む全体イメージ

## 1. 新たな地域コミュニティを育む「(仮称)寄木(よいき)モール」・「虹色テラス」を核とした学校づくり

新しい相模小学校が位置する大神地区は、「北の核＝ツインシティ構想」の実現により県土全体の広域的な交流・連携の新たな拠点として生まれ変わり、新しい産業や住宅の整備に伴い、生活スタイルや交通事情が変化するなかで「昔からのまちとの共存・共生」が街づくりのテーマになると考えます。

敷地西側の道路は、子ども達のメイン動線として、公民館などとの接点として大切なゲートになります。この重要な道路を「地域コミュニティのシンボル」と位置づけ、様々な地域交流・活動を支える道「(仮称)寄木モール」として整備し、これまで相模小学校が育んできた「地域とのつながり」を一層高め、発展できる学校を目指します。

校舎の1階は、(仮称)寄木モールに開かれたコの字とし、中央に虹色テラスを介し、学年・クラス・地域の枠を超えた交流を促進できるような仕掛けとします。



(仮称)寄木モールの性格づけの整備イメージ

## 配置計画

- ・(仮称)寄木モールによる地域コミュニティの創出と教育活動を促進します。
- ・敷地北側に建物を集約し、良質な環境を創出します。
- ・教室棟と屋内運動場を分棟配置し、良質環境を確保します。
- ・プールの増築スペースを見据えた配置計画にします。

※(仮称)寄木モールについては名称を含め、整備内容や使い方について、ワークショップにて地域の皆様と一緒に検討していきます。



## (仮称) 寄木モール

～交流ひろばへと続く子ども達が育てるプロムナード空間+緑の潤いを与えるグリーンベルト～

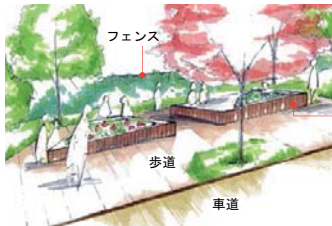
敷地西側の道路を「地域コミュニティのシンボル」と位置づけ、子ども達の活動を許容する多様な場を展開することで、地域との交流や子ども達の学習を深め、「子ども達と地域が共に成長できる計画」とします。

### ・スクールゾーンの整備

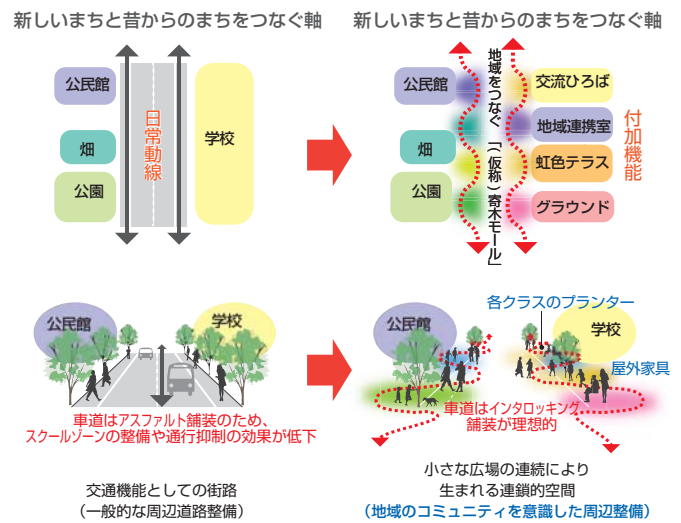
敷地西側の道路は歩道と一体的な舗装とすることで、車両にスクールゾーンの認識を高め、安全性を確保します。

### ・活動空間と人の流れをつくる

各学年のプランタースペースなどの学習・活動の場は(仮称)寄木モールに面することで、人の流れ・地域や教育活動を促進する仕掛けとします。



(仮称) 寄木モールのグリーンベルトのイメージ



(仮称) 寄木モールを中心に地域交流を促進し、学校教育効果を高める学校の配置イメージ



イメージパース：相模小学校の西側全景。(仮称) 寄木モールより見る。

## 虹色テラス

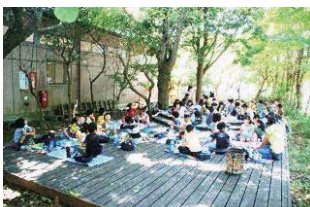
～「動」と「静」の様々なアクティビティを許容する変化に富んだ開かれたテラス空間～

### ・地域開放・連携や多目的利用を図る

校舎の1階は、(仮称)寄木モールに開かれたコの字型とし、中央の虹色テラスを介して地域連携を促進すると共に、学校内の学習活動や子ども達の交流を活発にします。



高低差のある場所作りのイメージ



屋外ランチのイメージ



屋外での読書のイメージ



イメージパース：虹色テラスより正門方面を見る

## 2. 「豊かな教育」と「社会的変化」を支える持続性の高い学校

- ・1階はコの字型。虹色テラスを中心とした建物形状とし、周囲に特別教室を配置し、連携利用しやすい計画とします。
- ・2階は口の字型。虹色テラスを囲む、見通しの良い回遊式動線で構成します。

### 「豊かな教育」を支える骨格

#### ①生活ゾーン（普通教室）

児童の体格差に配慮した動線計画

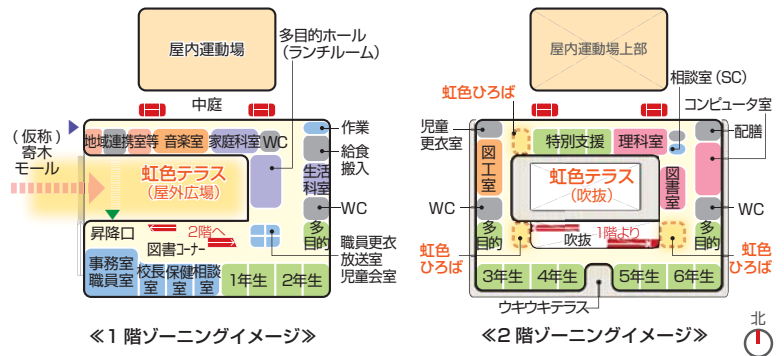
- ・低学年は職員室と昇降口に近い1階に配置し、中・高学年を2階に配置することにより、体格差に配慮した動線計画とします。
- ・低学年は直接グラウンドへ出入り可能な計画とし、中・高学年は直接2階にある屋外テラスへ出入り可能な計画とします。

学年のまとまりと児童の生活環境を重視

- ・低・中・高学年エリアごとに1室の多目的教室を設けることで、子ども達の人数の増加に対応しやすい計画とします。
- ・各学級は、全て南側採光を確保し、中間期の自然通風利用を想定した計画とします。

特別教室凡例

- 交流センター・家庭科室・多目的ホール(ランチルーム)・生活科室
- メディアセンター・図書室・コンピュータ室・理科室
- 創作センター・図工室・音楽室



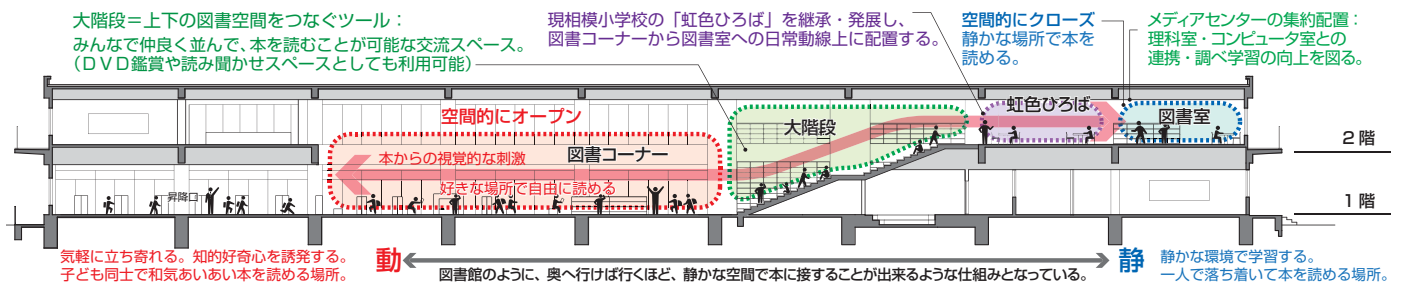
#### ②学習ゾーン（メディアセンター）の連携向上

図書室の周りに理科室やコンピュータ室を近接配置することで、調べ学習がスムーズに行えるように配慮すると共に、「動的な図書コーナー」と「静的な図書室」、2つの性格の異なる図書室を上下階に連続配置し、その中間の位置に交流空間となる大階段・虹色ひろばを設けることで、空間的にも学習の連携を図ります。

- ・「図書コーナー」は1階のホール空間と兼用し、子ども達が気軽に立ち寄れるオープンな構成とします。元々ある日常動線上に、書棚やスツールを設置することで、道草感覚で気軽に本を手に取り読むことができる仕組みを提案します。子ども同士の学年を超えた交流や、知的好奇心を誘発し、学力の向上につなぐ効果を図ります。
- ・2階への階段は大階段とし、日常動線と自由に座って本を読む場所を兼ねる計画とします。皆で並んで、本を読むなど、交流スペースとして利用します。



内観パース：2階虹色ひろばより大階段・図書コーナーを見る

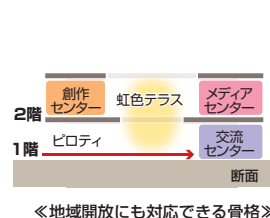
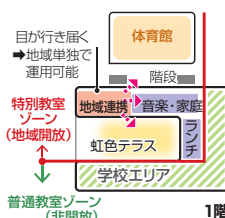


学習ゾーン（メディアセンター）の連携向上のイメージ。

### 「社会の変化」を支える骨格

#### ①地域開放ニーズの変化に対応

将来の地域開放に幅広く対応できるように、1階の普通教室ゾーンを通ることなく、虹色テラスから直接1階「交流センター」の特別教室にアプローチできる計画とします。



#### ②スケルトン・インフィルの明確化

構造のメインフレームは鉄筋コンクリートのラーメン構造とすることで、耐久性と将来の間仕切変更へのフレキシビリティ確保を両立できる計画とします。



### 3. 環境共生に配慮したエコスクールの提案

#### (1) ツインシティ大神地区の自然を活かした豊かな学校

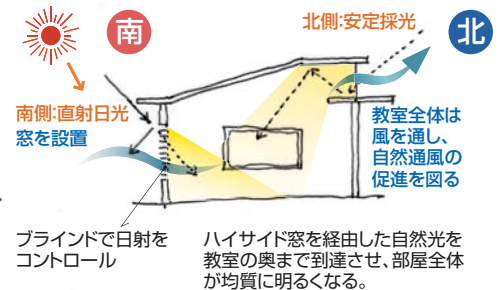
- ① 光と風を取り入れる：校舎の南側及び北側のハイサイドライトによる2面採光と自然通風を確保します。
- ② 屋外緑化を積極的に行う：教材園などを設けると共に、敷地面積20%以上の緑化面積を確保します。
- ③ 田園風景を継承する：校舎の低層化により富士山や大山の眺望を確保します。

#### (2) 地球環境問題への意識を高める

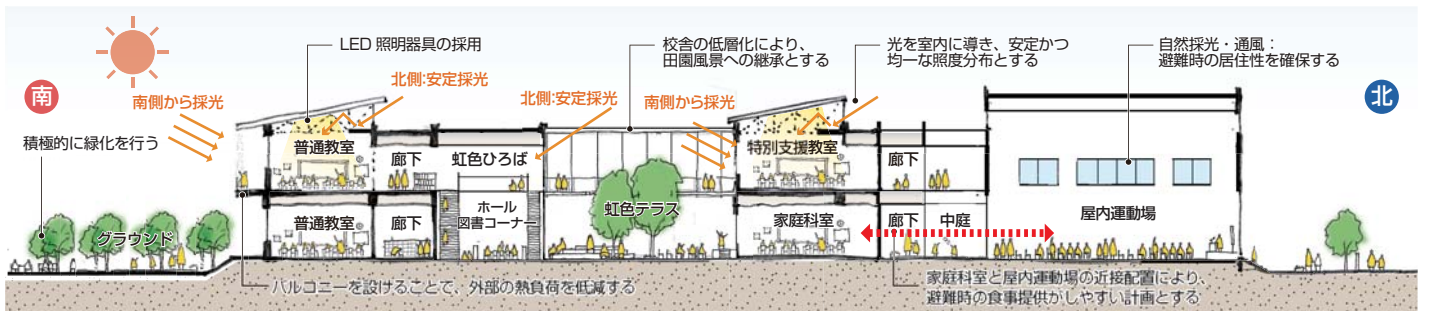
- ④ 再生エネルギーの利用：太陽光発電パネルを屋根に設置する計画とします。
- ⑤ LED照明器具の採用：耐久性や省エネルギーに配慮します。
- ⑥ 断熱化：断熱材及び庇（バルコニー）を設けることで、外部の熱負荷を低減します。

#### (3) その他環境共生都市としての提案

- ⑦ 建設残土を外構に活用：浸水対策として1階床レベルを周辺道路より1m上げることによる根切工の低減や敷地南側のグラウンド整備や外構の花壇に利用します。
- ⑧ 自然エネルギーを活用した地域避難拠点：屋内運動場は自然換気、自然通風及び自然採光により避難時の居住性を確保します。



《南側と北側併用する採光のイメージ》



断面イメージ

#### 【敷地概要】

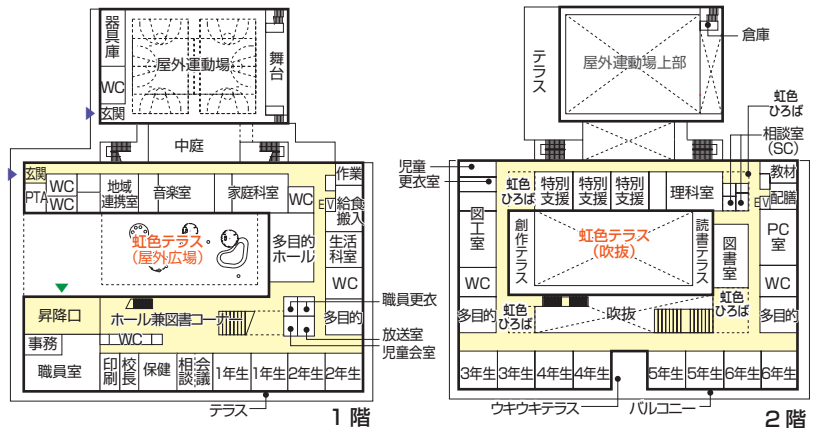
計画敷地：ツインシティ大神地区土地区画整理事業地内（保留地）  
用途地域：第一種住居地域  
高度地区：第2種高度地区（最高限度15m）  
防火地区：準防火地域  
その他地区等：ツインシティ大神地区土地区画整理事業ツインシティ大神地区地区計画  
法定容積率：200%  
法定建蔽率：60%  
敷地面積：19,154㎡（予定）

#### 【建物概要】

建物名称：平塚市立相模小学校  
主な用途：学校（小学校）  
建築面積：4,232.32㎡（予定）  
延床面積：6,168.67㎡（容積緩和前）（予定）  
6,157.71㎡（容積緩和後）（予定）  
別棟：防災倉庫 36.51㎡（予定）  
最高高さ：13.0m

#### 【学校概要】

学級数：15学級  
（各学年2学級+特別支援3学級）  
児童数：最大470人  
学級人数：最大40人（1年生は35人）  
特別教室：（教室棟）理科室、図工室、図書室、コンピュータ室、音楽室、家庭科室、生活科室（屋内運動場）アリーナ



#### 【教室棟】

事務室、職員室、校長室、児童会室、放送室、保健室、会議室、印刷室、物品庫、作業室、資料室、教材資料室、相談室、相談室（SC）、多目的ホール（ランチルーム）、図書コーナー、虹色ひろば、職員更衣室、地域連携室、PTA室、用品庫、便所、シャワー室、給食搬入室、配膳室、消火ポンプ室

#### 【屋内運動場】

器具庫、便所、更衣室、倉庫

#### 【屋外施設】

周回150mトラック、直線50mトラック、交流ひろば、体育倉庫、鉄棒、遊具、砂場、教材園、受水槽、ポンプ室、ゴミ庫

#### お問合せ連絡先

#### 平塚市教育委員会学校教育課

〒254-8686 平塚市豊原町2番21号

Tel: 0463-35-8115 Fax: 0463-36-7555

E-mail: k-shiset@city.hiratsuka.kanagawa.jp

※今回の計画は基本設計に基づく資料であり、実施設計での検討により変更する場合があります。